

会 議 報 告 書

先に開催しました令和元年度第2回当別町文化財調査審議会の内容について、下記のとおり報告いたします。

- 1 日 時 令和元年12月20日(金)
会議 午前 9時30分～午前10時30分
視察 午前10時40分～午前11時40分
- 2 場 所 当別町役場 大会議室
- 3 出席者 鎌田会長、梅枝副会長、倉田委員、渡部委員、大口委員
本庄教育長
社会教育課：石川課長、飛山係長、下村主任、飯田主事
- 4 内 容
 - 1 委嘱状交付
教育長から各委員に委嘱状交付
 - 2 開会
 - 3 教育長挨拶
 - 4 会長及び副会長選出
会長 鎌田 望
副会長 梅枝 正春 に決定
 - 5 会長挨拶
 - 6 報告事項
 - (1) 令和元年度伊達記念館・伊達邸別館観覧者数実績
質疑
●渡部委員) 伊達邸別館の観覧者数は？
○事 務 局) 伊達記念館と同数となる。
●大口委員) 伊達記念館の夜間延長については、神社例大祭と同時開催で良い試みと思うが、周知不足と感じる。どのような周知をされたか。神社例大祭のチラシに掲載してもらうことはできないか。
○事 務 局) JR 駅、町内施設、町 HP など周知した。悪天候の影響が大きかったが、さらに周知拡大できるよう、例大祭のチラシ掲載が可能かどうかも含めて周知方法について今後検討したい。
●大口委員) 伊達記念館の見学について、小中学校にも PR してはどうか。
○事 務 局) 検討する。
 - (2) 伊達邸別館改修工事状況報告
●大口委員) 定期的に修繕することが長く保存するためには必

要なこと。今後も施設を点検し、破損があったらその都度早めに修繕してほしい。

○事務局) 承知した。

●梅枝委員) 建物の維持管理、保守点検は外注か。草刈は。

○事務局) 外注はしていない。職員が点検し、対応している。草刈についても職員対応。

●梅枝委員) 草刈等、協力できることは協力したいと思っているので声掛けしてほしい。

○事務局) 非常にありがたい。承知した。

(3) 令和元年度各種事業状況報告

●渡部委員) 当別町歴史学習講座は講師の倉田委員については毎月講座があるのでご苦労があると思うが、素晴らしい取り組みであり、そのご努力に感謝申し上げます。感想は。

●倉田委員) 古文書は一つのツールとして扱っているが、主たる目的としては当別町の歴史をすることにあと考えている。

数年開催してきて、最初の頃よりも歴史学習の裾野が広がってきていると感じる。

開拓期以外のテーマも取り上げてほしいという話もあるが、想像で講話をする訳にもいかないの、資料が少ない現状ではなかなか難しい現状にある。

●大口委員) これだけの方が歴史を学習されていることに感心するとともに、講師の尽力に感謝申し上げます。

現在発行されている町史には主観的な記述もあり、歴史研究の中から出てきた新しい史実については、今後発表してほしい。自分も勉強したい。

●渡部委員) 町史編さんの進捗状況は。

○事務局) 委員会が2月に立ち上がり、これまで4回の委員会会議が行われ、委託先の業者選定も終了している。令和4年の発行に向けて動いている。

(4) 令和元年度第4回当別町議会定例会一般質問について

●渡部委員) 吾妻氏敷地内に古民家があるが、あの敷地を有効活用して、吾妻記念館のようなことは考えられないか。

●倉田委員) 吾妻家文書は貴重な資料であるが、適切な施設や環境が整っていないので、一般公開することができない現状にある。吾妻家関連で、品物と文書と

一括保存し、一般の方にも見ていただけるような状況になれば良いと思う。

●渡部委員) 過去を大切にしない市町村は発展しない。新しいものとのバランスを取りつつも、来年の当別町150年という節目の年に、開拓の歴史を後世に伝える取り組みを望む。

●鎌田委員) 子どもたちが自分たちの町の歴史に誇りを持たなければ、その町は発展しない。発展している町には、郷土館など歴史を知ることができる施設がある。

7 その他

8 視察

(1) 当別小学校郷土資料室 15分程度観覧

(2) 西当別小学校郷土資料室 15分程度観覧

9 閉会